



京都社保協70周年 記念講演会

5月30日(土)14時～・ラボール京都2Fホール

後藤道夫さん

都留文科大学名誉教授

若い人も高齢者も安心できる社会の実現を ～格差と分断を超えて

高市首相は、社会保障削減、排外主義、軍事大国化、憲法改正のセットが、今回の衆議院選挙で国民に承認されたかのように言います。人々の生活困難はひどくなる一方ですが、むしろそのことが、逆に、このままではやっていられない、という不満、あせり、あてのない期待となって、高市自民党を押し上げてしまいました。生活困難の大元は賃金の異常な長期大幅削減による生活苦境と社会保障財源不足、大企業の勝手を振る舞いなのですが、それを議論の俎上に載せないように無茶な議論が煽られています。若い人々の高市支持、中堅年代の国民民主支持は、賃金と社会保障の大幅増をしないで、当面どこに矛盾をしわ寄せして自分たちは生き残るか、というみじめな生き残り競争に巻き込まれ、反撃の闘いができない状況の産物です。大きな枠組みで議論をしたいと思います。

参加費無料・加盟団体・地域の紹介も計画中

京都社会保険推進協議会
TEL:075-801-2526/FAX:075-811-6170
shahokyokyo@gmail.com